

【様式1】

受講番号	★事務担当係記入欄 2 0 2 2
------	----------------------

2022年度 司書講習申込書

2022年 月 日

ふりがな			生 年 月 日		写真貼付 無帽・無背景・ 正面・上三分身 最近3ヵ月以内に撮影 (縦4cm×横3cm)
氏 名			昭和 平成 (西暦	年 月 日生 (年)	
電話番号	— —	携 帯 電話番号	— —		
メールアドレス			年 満	歳	
現住所	〒□□□-□□□□ 都道府県				
勤務先名			所属 電話番号 (— —)		
勤務先所在地	〒□□□-□□□□ 都道府県				
最終学歴 (卒業・修了)					昭和 平成 年 月卒業・修了 令和
在 学 生	* 大学院在学・修了生は卒業大学名・卒業年を併記してください。 大学・大学院在学中 (学部 学科 年次)				
司書補の資格	* 司書補の資格を持っている方のみご記入ください。 司書補授与の大学名 _____ 大学 司書補取得年度 _____ 年度				
受講資格	受講案内 P2: 申込概要を確認のうえ、該当するものに✓をつけてください。 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C				
受講種別	<input type="checkbox"/> 全科目受講 <input type="checkbox"/> 部分科目受講 * 該当するものに✓をつけてください。				
講習期間中における緊急連絡先	住所(受講申込者以外)		氏名(受講申込者以外) 電話番号 (— —)		
納付金	司書受講料 円	1. 全科目受講の場合は、120,000円 修得したとみなされる科目がある場合でも、その科目の受講料は差引かれません。 2. 部分科目受講は、1科目につき20,000円で計算してください。			

「個人情報の取り扱いについて」

- 個人データは、パソコンのデータベースとして管理します。
- 管理は司書講習係がこれを行い、担当係以外の使用閲覧は行いません。
- 個人データは、受講許可書、名札、受講者名簿、出席簿、採点表、修了証書、各種証明書、文部科学省への報告などに使用し、本講習以外の目的には使用いたしません。
- 授業で必要のため、受講者名簿は担当講師が使用します。
- 受講辞退者及び受講が認められなかった方の個人データは、当該年度内保存後、すべて破棄します。

受講番号	★事務担当係記入欄 2 0 2 2
------	----------------------

2022年度 司書講習受講科目履修票

ふりがな		受講種別	※ <input type="checkbox"/> にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 全科目受講 <input type="checkbox"/> 部分科目受講
氏名			

<p>●受講希望科目に「○」をつけてください。(全科目受講の場合も、必ず記入してください。)</p> <p>●既に単位を修得した科目(免除科目・認定科目を含む)がある場合、修得済科目に「○」をつけてください。また、修得年度・大学名等を記入し、その証明書を添付してください。</p>		<p>※修得済科目(免除科目・認定科目を含む)はありますか。 (様式2 別添をご確認ください。)</p> <p><input type="checkbox"/>ある 下欄に記入してください。 <input type="checkbox"/>ない</p>				
科目名		単位	受講希望	修得済科目	修得年度	修得大学名等
必修科目	生涯学習概論	2				
	図書館概論	2				
	図書館情報技術論	2				
	図書館制度・経営論	2				
	図書館サービス概論	2				
	情報サービス論	2				
	児童サービス論	2				
	情報サービス演習Ⅰ・Ⅱ	2				
	図書館情報資源概論	2				
	情報資源組織論	2				
	情報資源組織演習Ⅰ・Ⅱ	2				
選択科目	選択必修科目					
	図書館情報資源特論	1				
	図書館基礎特論	1				
	図書館サービス特論(閉講)	1				
	図書・図書館史(閉講)	1				
	図書館施設論(閉講)	1				
	図書館総合演習(閉講)	1				
図書館実習(閉講)	1					
平成9～23年度までに修得した選択科目がある場合は、科目名を記入						
受講単位数合計			単位			

〈注意事項〉

- 部分科目受講は原則として、2022年度に全科目の履修を終え、修了(証書の受領)を見込めることが前提となります。
- お申し込みのない科目、既に単位を修得した科目の聴講はできません。
- 書類提出後の追加申請等は受け付けません。十分確認のうえ、記入してください。

科目の免除・認定について

免除科目（修得したとみなされる科目）

下記に該当する場合は修得したとみなし、受講免除となります。

- (1) 社会教育主事講習や博物館に関する科目の「生涯学習概論」を修得した者は、司書講習科目の「生涯学習概論」を修得したとみなされます。
- (2) 司書教諭講習科目の「読書と豊かな人間性」を修得した者は、司書講習科目の「児童サービス論」に読み替えられます。
- (3) 次の職にあった期間が通算して2年以上かつ勤務時間3,410時間以上になる者は、司書講習科目の「図書館実習」を修得したとみなされます。
 1. 司書補の職
 2. 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校附属図書館における職員で司書補の職に相当する者
 3. 社会教育主事の職
 4. 学芸員の職
 5. その他司書補の職と同等以上として文部科学大臣が指定する職*

※文部科学省告示第九十号

図書館法第五条第一項第三号ハに規定する司書補の職と同等以上の職

1、文部科学省(文化庁及び国立教育政策研究所を含む。)

国立大学法人法(平成十五年法律第百十二号)第二条第三項に規定する大学共同利用機関法人

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

独立行政法人大学入試センター

独立行政法人国立女性教育会館

独立行政法人国立科学博物館

独立行政法人国立美術館

独立行政法人国立文化財機構

独立行政法人科学技術振興機構

独立行政法人宇宙航空研究開発機構

独立行政法人日本スポーツ振興センター

独立行政法人日本芸術文化振興会

独立行政法人大学評価・学位授与機構

独立行政法人国立大学財務・経営センター

独立行政法人メディア教育開発センター及び独立行政法人国立青少年教育振興機構において図書館法(昭和二十五年法律第百十八号)第三条に掲げる事項に相当する事項(以下「図書館奉仕相当事項」という。)に関する専門的職務に従事する職員の職

2、地方公共団体の教育委員会(事務局及び教育機関を含む。)において図書館奉仕相当事項に関する専門的職務に従事する職員の職

3、学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第一条に規定する学校(大学及び高等専門学校を除く。)において図書館奉仕相当事項に関する専門的職務に従事する職員の職

4、社会教育施設において図書館奉仕相当事項に関する専門的職務に従事する職員の職

5、社会教育法(昭和二十四年法律第二百七号)第九条の二に定める社会教育主事の職

6、博物館法(昭和二十六年法律二百八十五号)第四条第四項に規定する学芸員の職

7、その他文部科学大臣が前各号に掲げる職と同等以上と認めた職

申請・提出書類について

(1)(2)に係る免除を申請する際は、様式2の受講科目履修票に記入し、修得した科目の単位修得証明書及び大学や講習のシラバス等(社会教育主事講習等規定・博物館法施行規則・学校図書館司書教諭講習規程に係る科目であることがわかるもの)を必ず添付してください。

(3)に係る免除の申請においては、様式2の受講科目履修票に記入し、勤務証明書を必ず添付してください。本年選択科目である「図書館実習」は開講していませんが、選択必修科目のうち1科目1単位が免除となります。

認定科目（受講における科目の読み替え）

平成9年度から平成23年度までに修得した科目（経過科目）は、下記の新科目に読み替えとなります。

読み替えを申請する際は、様式2の受講科目履修票に記入し、修得した科目の単位修得証明書を必ず添付してください。

経過科目	単位数		新科目	単位数
生涯学習概論	1	→	生涯学習概論	2
図書館概論	2	→	図書館概論	2
図書館経営論	1	→	図書館制度・経営論	2
図書館サービス論	2	→	図書館サービス概論	2
情報サービス概説	2	→	情報サービス論	2
児童サービス論	1	→	児童サービス論	2
レファレンスサービス演習	1	→	情報サービス演習	2
情報検索演習	1			
図書館資料論	2	→	図書館情報資源概論	2
資料組織概説	2	→	情報資源組織論	2
資料組織演習	2	→	情報資源組織演習	2
専門資料論	1	→	図書館情報資源特論	1

注1)「情報サービス演習」は、経過科目の「レファレンスサービス演習」「情報検索演習」の両方を修得して読み替えとなります。

注2) 選択科目は、経過科目から2科目修得していれば新科目2科目修得とみなします。

ただし、経過科目の「図書及び図書館史」及び「資料特論」は、それぞれ新科目「図書・図書館史」及び「図書館情報資源特論」を新たに修得しても内容がほぼ同一であるため、資格取得に必要な選択科目2科目修得とはみなしません。

〈注意事項〉事後の免除・認定申請については認められません。

受講番号	★事務担当係記入欄 2 0 2 2
------	----------------------

※ <input type="checkbox"/> にチェックを入れてください。
<input type="checkbox"/> 受講資格C証明のため
<input type="checkbox"/> 免除科目申請のため

勤 務 証 明 書

氏 名

昭和
生年月日 平成 年 月 日
(西暦 年)

上記の者は、下記のとおり勤務していたことを証明する。

記

期 間	勤務施設名	職 名	職務内容	勤 務 形 態 <small>(正職員以外で、勤務形態が異なる場合はご記入ください。)</small>	
				勤務時間 時間/日 勤務日数 日/月	総勤務時間 時間
自 年 月 至 年 月 (年 ヶ月)				勤務時間 時間/日 勤務日数 日/月	総勤務時間 時間
自 年 月 至 年 月 (年 ヶ月)				勤務時間 時間/日 勤務日数 日/月	総勤務時間 時間
自 年 月 至 年 月 (年 ヶ月)				勤務時間 時間/日 勤務日数 日/月	総勤務時間 時間

年 月 日

機 関 名
所属長職名・氏名

※勤務経験「2年以上」とは、2年以上かつ勤務時間3,410時間をさします。
 ※「司書補に相当する職」「司書補に含まれる職」で勤務の場合は「職名」「職務内容」をご記入ください。
 (職務内容とは図書館法第三条に規定する図書館奉仕相当事項に関する専門的職務を指します。)

簡易書留・
速達料金の
郵便切手を
貼付

8 7 4 — 8 5 0 1

大分県別府市北石垣82

別府大学附属図書館

司書講習事務担当係 行

(司書講習受講申込書一式在中)

簡易書留

(二折厳禁)

2022年 月 日

発 送 者	氏 名	
	住 所	

【様式4】